

検査の結果をかならず聞きましょう

画像検査結果などの確認もれによって治療が遅れたという事例が報道されることがあります。

このような事例を防ぐためには、医療機関の対策も必要ですが、**患者さんから医師へ検査結果を聞く**ことも有効です。

そこでお願いします。



○検査を受ける前は・・・

- ・検査の目的と、結果がいつ頃わかるか確認しましょう。

○検査を受けた後は・・・

- ・患者さんご自身からも、「検査の結果はどうだったでしょうか」と医師に確認しましょう。
- ・結果が出るまでに時間がかかり、後日、結果をお伝えすることもあります。忘れずに、医師に結果を確認しましょう。

中央採血室より 採血実施時のお願い

○本人確認

- ・患者間違い防止のため、ご自身で名前を名乗ってください



○以下に該当する方はお知らせください

- ・採血時に気分が悪くなったことがある
- ・消毒薬にアレルギーがある
- ・服用中のおくすりにより、血が止まりにくい
- ・血液透析中
- ・乳房切除後
- ・その他…採血に不安がある

中央放射線科より

MRI検査時のお願い

○検査前の診察時

- ・体内金属の有無を医師にお知らせください
埋没型電子医療機器（ペースメーカー等）、脳動脈瘤クリップ、ステント、磁気インプラント、人工関節、連続グルコースモニター
刺青、アートメイク、マグネットネイル など…

○検査当日

- ・装飾品・金属を含む化粧品などはご遠慮ください
- ・金属製のものは絶対に持ち込まないでください
時計、アクセサリ、眼鏡、補聴器、入歯、金属を含む下着、ウィッグ
カラーコンタクトレンズ、金糸、金属成分を含む化粧品、ピン、ハップ剤、貼付剤、DIBキャップ など…